

平成24年2月9日（木）
国土交通省関東地方整備局

記者発表資料

関東地方整備局事業評価監視委員会（平成23年度第10回）の開催結果について

関東地方整備局では、平成24年2月8日に、公共事業の効率性及びその実施過程の透明性の一層の向上を図るため、事業評価監視委員会を開催しましたので、審議結果をお知らせします。

審議の結果、事後評価3件を対応方針（案）のとおり、了承する。また、ダム等の管理に係るフォローアップ制度の対象案件の2件を報告。

なお、議事概要は、別紙のとおりです。

※配付資料については、関東地方整備局ホームページでご覧下さい。

関東地方整備局ホームページ(<http://www.ktr.mlit.go.jp/>) →募集・情報公開→公共事業の評価

URLダイレクト入力の場合 <http://www.ktr.mlit.go.jp/shihon/index00000018.html>

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、埼玉県政記者クラブ、神奈川建設記者会、
茨城県政記者クラブ、栃木県政記者クラブ、東京都庁記者クラブ、
山梨県政記者クラブ、横浜海事記者クラブ
東京航空記者会、神奈川県政記者クラブ

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 TEL. 048-601-3151（代表）
048-600-1329（夜間直通）
地方事業評価管理官 なりた 成田 いちろう 一郎（内線2118）
企画部技術企画官 のだ 野田 いわお 巖（内線3126）

(別紙)

関東地方整備局事業評価監視委員会 (平成23年度第10回)

議事概要

1. 日 時 平成24年2月8日(水) 15:30~17:45
2. 場 所 さいたま新都心合同庁舎2号館 5階 「共用中研修室5B」
3. 出席者

[委員長]

家田 仁 (東京大学大学院工学系研究科社会基盤学専攻教授)

[委員]

遠藤 和義 (工学院大学工学部建築学科教授)

清水 義彦 (群馬大学大学院工学研究科教授)

堤 マサエ (山梨県立大学国際政策学部総合政策学科教授)

恵 小百合 (江戸川大学社会学部ライフデザイン学科教授)

山崎 朗 (中央大学経済学部教授)

(敬称略、五十音順)

[関東地方整備局]

局長 下保、副局長 吉永、総務部長 加藤、企画部長 金尾、
河川部長 山田、道路部長 池田、港湾空港部長 下司、
営繕部長 林、用地部長 河井 他

[東京航空局]

空港部長 今井 他

4. 議事概要

(1) 挨拶

- ・ 関東地方整備局長

(2) 審議

1) 事後評価対象事業の概要説明

- ・ 河川事業2件、空港事業1件の概要説明

2) 審議

- ・ 事務局より説明された事後評価3件は対応方針(案)のとおり、了承する。

(3) その他

- ・ ダム等の管理に係るフォローアップ制度の対象案件の2件を報告。

<評価対象事業(事後評価)>

事業名	事業箇所名	事業主体	審議結果
河川	富士川水防災対策特定河川事業 (白子地区)	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり 了承
	中川・綾瀬川直轄河川改修事業 (首都圏外郭放水路)	関東地方整備局	対応方針(案)のとおり 了承
空港	東京国際空港沖合展開事業第3期計画	関東地方整備局 東京航空局 気象庁	対応方針(案)のとおり 了承

<報告>

事業名	事業箇所名	事業主体
ダム	浦山ダム水環境改善事業	関東地方整備局
	鬼怒川上流ダム群連携事業	関東地方整備局

上記2事業については、「第20回関東地方ダム等管理フォローアップ委員会」において、既に了承された事案であり、本委員会への報告。

<付帯意見>

(河川事業)

・ 中川・綾瀬川直轄河川改修事業(首都圏外郭放水路)については、様々な要因により事業費の変更があったが、その経験を今後どのように活かしていくのか資料に記載すること。